イベントレポート

咲くやこの花賞受賞記念

オペラ演出家 奥村啓吾のはじめての
オペラ合唱ワークショップ

2023年12月15日［金］・22日［金］

ワークショップ

〈Aクラス〉13:30～16:30／〈Bクラス〉17:30～20:30

会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）

2023年12月23日［土］

ワークショップ

〈Aクラス〉10:00～11:00／〈Bクラス〉11:30～12:30

◎試演会　〈Aクラス〉〈Bクラス〉合同14:00～15:00

会場：大阪歴史博物館4階講堂

講師／

奥村啓吾
（令和４年度咲くやこの花賞音楽部門［オペラ演出］受賞）

試演会（12/23）　スペシャルゲスト：北野智子（ソプラノ）

ピアノ：西野麻貴（12/15・23）、小柳るみ（12/22）

■12月15日（金）１回目

オペラ演出家　奥村啓吾さんの「はじめてのオペラ合唱ワークショップ」の１回目を12月15日（金）ドーンセンター５階の視聴覚スタジオで開催しました。Aクラスは13:30～16:30、Bクラスは17:30～20:30の各３時間。この日の主なプログラムは「発声・音楽稽古」。まずヴェルディ作曲 オペラ「イル・トロヴァトーレ」とオペラ「ナブッコ」 のイタリア語の練習からスタート。短いフレーズごとに発音や意味を説明し、理解を深めてもらいながら歌を繰り返し練習。練習の合間には声学的な発声や腹式呼吸の解説や仕組みを講師本人の身体を使って説明。実地体験し１回目を終了しました。

■12月22日（金）２回目

12月22日（金）の２回目は、ドーンセンター５階の視聴覚スタジオでAクラスは13:30～16:30、Bクラスは17:30～20:30の各３時間のワークショップを開催しました。この日のプログラムは、実際に演技しながら歌う「立ち稽古」。まずは参加者を音域ごとにグループ分けをして、一週間自主稽古をしてもらったので譜面を持たずに歌を練習。次に各自が持参した衣裳を着て、オペラの場面に合わせて、歩き方、身体の向き、手の使い方等を奥村さんに指導していただき、稽古をくりかえしました。オペラのドラマティックな歌い方や動きを丁寧にわかりやすく説明していただいたので、参加者全員が次第にひとつにまとまっていきました。

12月23日（土）３回目　Aグループリハーサル　　大阪歴史博物館4階ホール　　Aグループ試演会

12月23日（土）３回目　Bグループリハーサル　　大阪歴史博物館4階ホール　　Bグループ　試演会

奥村啓吾さんの挨拶　　スペシャルゲスト北野智子さんの歌唱　　奥村啓吾さんの即興演出

奥村啓吾さんの即興演出　　奥村啓吾さんの即興演出　　ワークショップ参加者記念撮影

ワークショップ３回目は12月25日（金）大阪歴史博物館4階ホールで「リハーサル」と「試演会」を開催しました。まずAクラスとBクラスそれぞれのリハーサルを１時間ずつ行いました。14時からは、一般観覧者に入場していただき各クラスの「試演会」を行いました。試演会後には、サプライズゲストのソプラノ・北野智子さんの素晴らしいい歌声を聴かせていただきました。曲目はプッチーニ作曲 オペラ「ジャンニ・スキッキ」より「O mio babbino caro」（ 私のお父さん）。また父親に恋人と共に結婚の許しを得る場面なので客席からお父さん役と恋人役を選び、奥村さんが即興で演出するというサプライズも行われオペラとういう舞台芸術が創り上げられる過程を体感していただきました。アンケートでは「参加者もみな素晴らしく、それを引き出された奥村先生の力量には脱帽です」「大阪でも市民オペラを立ち上げて下さい」などの感想をいただきました。